

パブリックコメントを募集しています

佐渡市では、平成 21 年に「佐渡市将来ビジョン」を策定しましたが、策定から 3 年が経過したところで、目標と実態に乖離（かいり）が生じ、合併後 10 年が経過した今、平成 31 年度の交付税一本算定移行を見据えた佐渡市の姿を改めて明確にするとともに、それに向けての行財政改革や成長戦略の再検討が必要となったため、佐渡市将来ビジョンを見直すこととしました。

策定に当たっては、市長とのタウンミーティングを行い、市民の皆さんからいただいた貴重なご意見を参考とし、中間取りまとめができあがりました。

これをより良い計画とするため、この原案について、市民の皆さんのご意見をお聞かせください。

意見募集期限	10月25日(木) 午後5時まで（郵送の場合は、10月25日必着）
原案の閲覧場所	市役所総合政策課（本庁舎2階）、各支所・行政サービスセンター・連絡所、中央図書館、佐渡市公民館・各地区公民館、市ホームページ
意見の提出方法	ご意見は、住所、氏名（または団体名）、連絡先（電話番号など）を記入の上、持参、郵送、ファクシミリまたは電子メールで、市役所総合政策課政策推進係に提出してください。ご意見提出用紙は、原案の閲覧場所に備え付けのほか、市ホームページからダウンロードできます。
市からの回答	ご意見を寄せられた方に、直接回答はしません。寄せられた意見の概要と、それに対する市の考え方を市ホームページ等で公表します。（氏名等は公表しません。）

意見提出先・お問い合わせ 市役所総合政策課政策推進係 〒952-1292 佐渡市千種232

☎63-33802 FAX63-33300 電子メール pub@city.sado.niigata.jp

※パブリックコメントとは、市の政策に関する基本的な計画などを策定する過程において、広く市民の皆さんから意見を集め、計画に反映させることを目的とした制度です。

郵便局と力を合わせてより良い地域づくりを

市内郵便局と包括連携協定を締結しました

9月5日、佐渡市と佐渡市内郵便局は、市民サービスの向上や地域社会の活性化を目指して、包括的な連携協定の締結式を行いました。

佐渡島内には 33 の郵便局と 17 の簡易郵便局（平成 25 年 9 月 1 日現在）があり、これまでも災害協定や住民票の発行等の特定事務（一部の郵便局に限る）に関する協定などで連携してきましたが、個別の連携を組織的な連携へと発展させることで、今後は幅広い分野での連携に取り組みやすくなります。

締結式は、佐渡市役所で行われ、甲斐市長と佐渡地区連絡会統括局長の小池和木郵便局長、平田両津郵便局長が出席して、署名が行われました。

連携および協力内容

1. 安全・安心な地域生活の形成、災害対策に関すること
2. 子ども・青少年の健全育成、高齢者・障がい者支援に関すること
3. 観光・文化の振興、産業の振興に関すること
4. 自然・環境の保全に関すること
5. その他、市民サービスの向上、地域社会の活性化に関すること

佐渡市と佐渡市内郵便局との包括連携協定の締結式



左から平田両津郵便局長、甲斐市長、小池和木郵便局長